

# 高知大学病院：一般外科・消化器外科研修プログラム

## I. プログラムの特色

一般外科・消化器外科研修プログラムは、高知県の医療を担う消化器腫瘍外科医、腹部救急外科医、地域診療を担うジェネラリスト、そして臨床と基礎とをつなぐ研究者を目指すことができる幅広い内容を有しています。外科専門医の取得を最初の目標とし、取得後はそれぞれの進路希望に配慮した研修・勤務形態を個別に立案します。

## II. 目 標

外科治療成績の向上を常に目指す医師となることを大きな目標に外科専門医の取得に向けて修練を積みます。その後の目標は、消化器外科専門医や内視鏡外科技術認定医、Acute care surgeon、研究、地域医療などのそれぞれ分野においてプロフェッショナルであることを目指し、高知を拠点として、世界に情報発信できる人材となることを目標としています。

卒業年数	初期臨床研修期間		3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
	1年	2年															
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院 連携施設1~2施設選択※			高知大学病院 幡多けんみん病院 高知赤十字病院 近森病院 土佐市民病院 あき総合病院など サブスペシャリティー研修と 併選プランに応じて※			高知大学病院または連携施設など 国内留学、海外留学を含めて希望に応じる						高知大学病院など		
診療以外のキャリア	-	-				大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す											
償還期間 消化年数	1年	2年	5年			9年			-						-		

ここに記載したのは一つの例であり、高知家外科専門研修プログラム連携施設の他、国内留学、国外留学など相談に応じて、個別にキャリアパスを組む予定です。

※ 本人希望や施設における人員数に配慮しながら3.5年間以上は高知市・南国市外での研修が可能となるように調整する

# 高知大学病院：小児外科専門医をめざして

## I. プログラムの特色

小児外科の特徴は新生児から思春期にいたる機能的に未熟で発達段階にある外科的疾患を扱う。特に新生児や未熟児では繊細なテクニックを必要とする。疾患のほとんどは先天性疾患であるが、その範囲は消化器、呼吸器、泌尿器、外傷、腫瘍や重症心身障害児に対する外科的サポートなど多岐にわたっている。希少疾患も多く、あらゆる疾患に対応するためには長期間の修練と経験が必要となる。地方では小児外科専門医の数が少なく、医療格差をなくすための努力が必要とされている。小児外科専門医を目指すことで地域に高度の医療を提供する。

## II. 目 標

小児外科専門医は小児外科疾患に対して幅広い知識と技能が必要となり、特殊な疾患に対しては専門病院への転送などの診断と見極めも要求される。小児外科専門医取得には日本外科学会専門医取得後に小児外科認定施設での修練と決められた手術件数、学会報告、論文作成などが必要となる。指導医取得にはさらなる手術件数と論文作成が要求される。高知大学医学部附属病院は2021年1月から小児外科学会教育関連施設Bとして認定されており県内のみの研修で小児外科専門医を取得することは可能となったが、多様性のある疾患を数多く経験するにはHigh Volume Center（小児専門病院）での修練が望ましいと考える。専門病院での研修は2～3年を予定している。小児外科専門医は全国で約600名、指導医は約250名で地方では指導医が存在しない県も存在する。少子化ではあるが小児医療への関心の高まりとともに手術件数は減少しておらず、地域にとって小児外科医療は必須の診療部門である。小児外科専門医・指導医を取得することは地域の小児外科医療を支える上で非常に有益なことである。2023年度から小児外科専門医プログラムが新しくなり、初期臨床研修終了後の1年は一般外科に所属し2年目から小児外科研修プログラムに参加することとなる。

卒業年数	初期臨床研修期間		小児外科専門医取得までの年数																
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年		
研修施設名	高知県下の研修病院		高知大学病院	幡多けんみん病院				高知大学病院	小児外科専門病院（国内留学）	高知大学病院	高知大学病院など								
診療以外のキャリア	-	-	大学院（社会人枠）にて学位取得を目指す																
償還期間 消化年数	1年	2年	4年	7.5年			8年	-	9年	-									

※ここに記載したのは一つの例であり、高知家外科専門研修プログラム参加施設の他、国内留学、国外留学など相談に応じて、個別にキャリアパスを組む予定です。

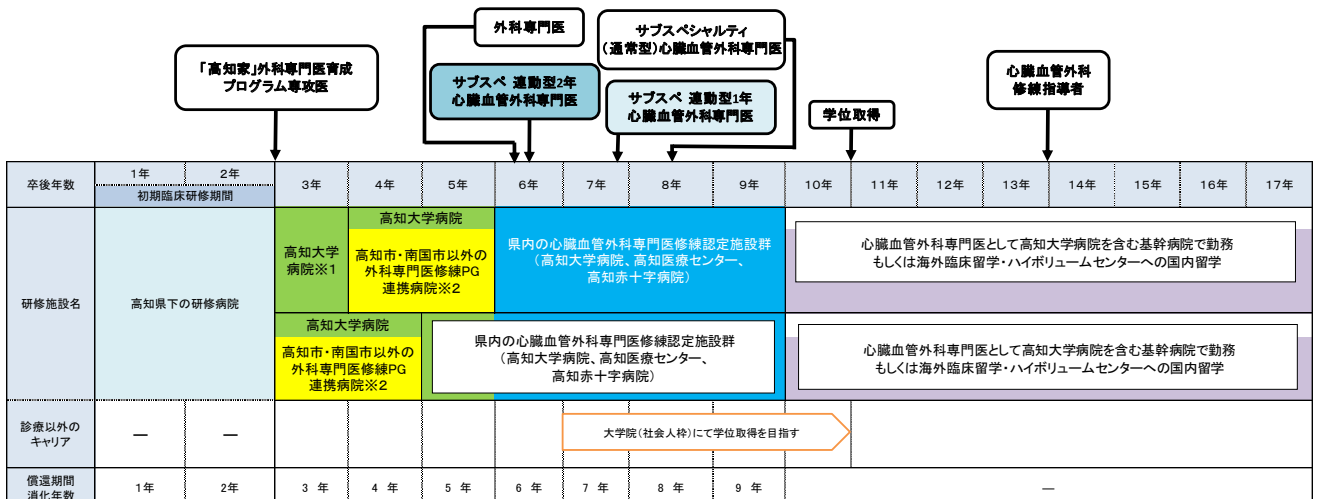
# 高知大学病院：心臓血管外科修練プログラム

## I. プログラムの特色

心臓血管外科治療は手術でほとんどが決まります。手術修練を最優先に掲げますが、人生100年時代を掲げる高齢社会、日本における複雑化する循環器疾患に対して、手術治療だけでなく、予防、啓発、術後経過など患者の一生に関われるような全人的診療を行います。増加し続ける弁膜症や大動脈疾患に対して、ガイドラインに基づいた標準治療だけでなく、胸腔鏡手術やステントグラフト、MICS AVRやMVPカテーテル弁膜症治療などの低侵襲手術を積極的に取り入れ、より質の高い医療を提供し患者のニーズに応じ、地域医療に貢献できる次世代の心臓血管外科医を育成します。

## II. 目 標

- 外科専門医を取得後（通常型）あるいは取得予定の段階（連動型1年および2年）より、外科医としての基本的な知識、手技を習得すると共に心臓血管外科領域の専門性の高い臨床的知識および技能の習得を目指す
- 高知大学心臓血管外科修練PGの修練施設群（当院および慈恵会医科大学、愛媛大学、高知医療センター、高知赤十字病院、静岡市立静岡病院、千葉県循環器病センター、静岡県立こども病院）にてより多くの症例を経験し、幅広い治療技能を習得することにより、質の高い医療を提供できる心臓血管外科医を養成する
- 手技（技）はもちろんのこと、患者・家族への対応（心）、さらにはリサーチマインドも持つ（体）、academic surgeonを育成する
- 修練の一環として、初期研修医や臨床実習学生の教育を行うことにより、後進の指導能力の向上を図る



※1 希望者には県内の心臓血管外科専門医修練認定施設群(高知大学病院、高知医療センター、高知赤十字病院)での研修も可能。

※2 希望者には1～2年間、高知市・南国市以外の外科専門医修練PG連携病院での研修も可能。

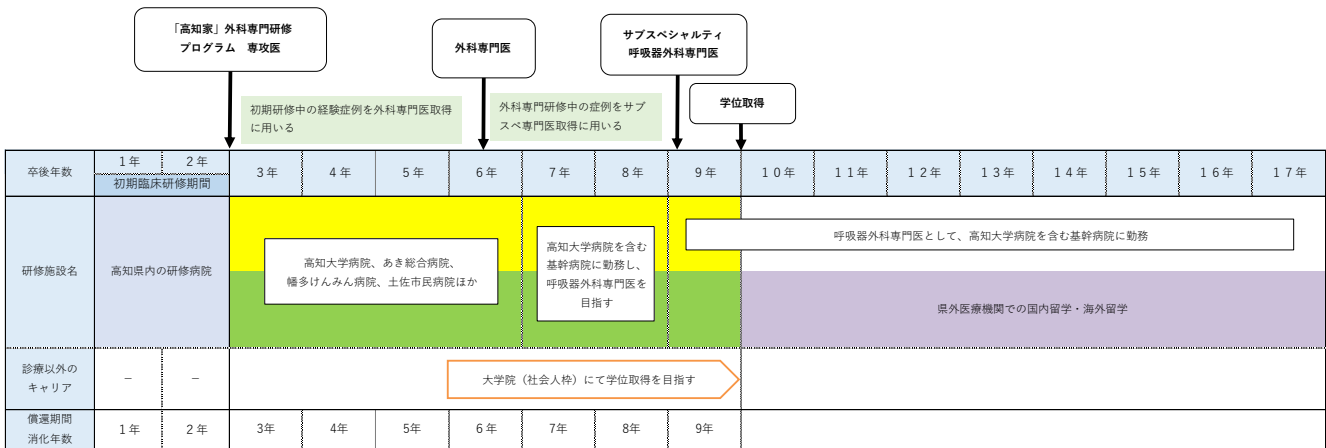
# 高知大学病院：『高知家』外科専門研修プログラム（呼吸器外科専門医）

## I. プログラムの特色

高齢化社会の先駆けである高知県でなければ得られない外科研修を提供するプログラムである。県下全域で『高知家』病院群を組み、一般的外科治療のみならず、高度先進医療、地域の医療までを貪欲に研修できる内容となっている。大学病院、市内および東西の中核病院を拠点としながら、近隣病院にも赴いて経験を積み、あらゆる立場の外科医を経験することによって、厚く広い外科医としての基盤を形成することを目指したプログラムである。

## II. 目 標

- 外科専門医として、①小児から高齢者までをカバーし、②救急から慢性期まで対応でき、③全身管理を行うことができる外科医を育成する。
- 手技（技）はもちろんのこと、患者・家族への対応（心）、さらにリサーチマインドも持つ（体）、**academic surgeon**を育成する。
- 将来、外科の経験を活かして総合診療医を目指す場合にも対応できるように、地域の外科、在宅の外科なども経験を多く積む。



※ここに記載したのは一つの例であり、高知家外科専門研修プログラム参加施設の他、国内留学、国外留学など相談に応じて、個別にキャリアパスを組む予定です。  
※本人希望や施設における人員等に配慮しながら、3.5年以上は高知市・南国市外での研修が可能となるように調整する。